

よんでみよう（26）

たからもの、さがそう！

～ひとりでよむ？よんでもらう？～

低学年対象

とけいのあおくん

エリザベス・ロバーツ／さく 殿内真帆／え 灰島かり／やく 福音館書店

とけいの あおくんは おみせで かってくれる ひとを まっています。

ちっぽけな あおくんは かって もらえる かしら？そして ひとを おこす

おしごとを ちゃんと できるかしら？ あおくん、がんばって！



アレハンドロの大旅行

きたむらえり／さく・え 福音館書店

アレハンドロは、なにも はなさない こ でした。しんぱいした おとうさんと おかあさんは、アレハンドロを ひとりで とおくまで いかせることに。おやくそくは であったひとに、あいさつすること、ありがとうを いうこと・・・アレハンドロ、できるかな？



ことりのみずあび

マリサビーナ・ルッツ／作 なかがわちひろ／訳 あすなる書房

ことりが みずあびを していると、なにかが やってきました。ポーンポーン、なんのおと？ワンワンは？たのしい みずあびを じゃまされた ことり、しょんぼり おうちに もどります。でも…あっ！あれはなに？



きらきら

谷川俊太郎／文 吉田六郎／写真 アリス館

ゆきの けっしょうを みたことは ありますか？てに のせたら すぐにとけて、なかなか みられませんか。でも ほんとうは ほうせきよりも うつくしい かたちをしているのです。



番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバー／さく 大社玲子／え 松岡享子／やく 福音館書店

ねずみたちは、にんげんに みつからないように、こっそり ひっそり くらさなくては なりません。でも、こねずみのヤカちゃんは、いえじゅうが ゆれるような、おおきな おおきな こえしか だせないのです。



おうさまのくつ

ヘレン・ビル／文 ルイス・スロボドキン／絵 こみやゆう／訳 瑞雲舎

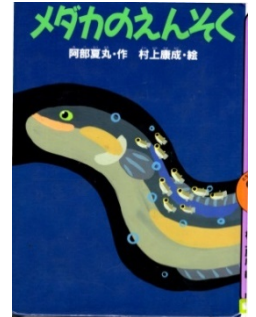
「まるで おうさまが はくような くつだ！」と ほめられて、うぬぼれた くつたちは、おうさまの くつになろうと おしるに でかけます。ところが、とちゆう あめにふられて どろだらけ。そのまま おしるに はいったら、おおさわぎに！



メダカのえんそく

阿部夏丸／作 村上康成／絵 講談社

きょうは えんそくです。メダカの がっこうでは こどもたちだけで、いけをぐるりと まわります。げんきに でかけた こどもたち、ぶじに もどれるかな？こどもたちを たすけた なぞの おさかな。 いったいだれ？



うまれたよ！カナヘビ

小杉みのり／構成・文 関慎太郎／写真 岩崎書店

カナヘビを していますか。たまごから うまれる しゅんかんは、まるで ちいさな きょうりゅう みたい。

だいはくりょくの しゃしんで、カナヘビの ぐらしに せまります。



お・は・よ・う

いまむらあしこ／文 ひらさわともこ／絵 あすなろ書房

よしおは えほんを かかえて、じの よみかたを おそわります。おとうさん おかあさん、おじいちゃん おばあちゃん、みんな やさしく おしえて くれます。じを よむって、すてきな ことですね！



ラチとらいおん

マレーク・ベロニカ／ぶん・え とくながやすもと／やく 福音館書店

ラチは よわむしです。ひこうしに なりたいのに、よわむしでは とてもなれませんね。そんなラチのところに、ちっぽけな、あかい らいおんが あらわれて、つよくしてくれると いうのです。ほんとうかな？



たんけんクラブ シークレット・スリー

ミルドレッド・マイリック／ぶん アーノルド・ローベル／え 小宮由／やく 大日本図書

うみの むこうの とうだいに ひっこしてきた おとこのこから、ひみつの てがみが とどいた。たんけんクラブをつくるんだって！もちろん、ビリーもマークも だいさんせい。あんごうを つかって、おへんじを かいたよ。

きみにも、よめるかな？



おうちのかたへ；

読書若葉マークの低学年生にとって、本を読んでもらい本は楽しいと思えることは、ひとり読みへの動機付けになります。時にはお子さまと一緒に本を開いてみませんか？読み聞かせができる期間もあとわずか、楽しい時間を共有してください。